いっちん子ども自然塾　　2月度報告

活動の目的　農作業歳時記に従って、子どもたちに年間を通じて農作業を体験し、森の草木や生きものを観察し、自然とかかわることの楽しさを味わい、自然環境の大切さを学習してもらう

1. 開催日時　2024年2月11日（日） 10時～14時30分　曇
2. 参加人数　参加者　17名　（欠席3名）　　参加スタッフ　11名
3. 行事内容　1　農作業; 麦踏、畑の畝立て、ジャガイモの植え付け
　　2　里地の生活; 稲わらでナワをなう、縄跳び
　　3　森の学習; 冬の生きものの過ごし方

4. スケジュールと活動概要

10:00-10:15	挨拶、先月の活動思い出し、本日のスケジュール説明と注意事項
10:15-11:00	麦踏、ジャガイモの特長などを説明、畝立て、タネ芋の植え付け
11:10-12:10	稲わらを使ってナワをなう。作ったナワで縄跳び遊び
12:10-13:10	手洗い後昼食、あとは自由時間
13:10-14:20	冬を過ごす生きものを観察
14:20-14:30	今日の振り返り、来月の計画を説明

5. 活動補足と所見
- 麦踏は、横歩きで丁寧に踏んだ。（今年は、まじめに横歩き）
- 順番に、平鍬（ヒラクワ）で畝作り作業に挑戦。子ども塾としては初めての作業
  交代して少しずつした畝作り作業だったが、上手にできた
- ジャガイモを植える穴を深く掘るのは、力不足で難しかったようだ
- ナワナイは難しかったが、スタッフの応援を得て、自己流も含め縄の形を作ることができた
  一人飛びや二重飛びの他、何人かの縄をつないで、大縄跳びもできた
- 昆虫など生きものの冬越しを観察するのは、人気メニュー！
  ニホンアカガエルの卵塊を観察した後、ミノムシを見つけたり、オオカマキリの卵も観察。
  エノキのコモ巻きを解いて、ゴマダラチョウの幼虫などを観察し、冬の過ごし方を学んだ

6. 活動風景

麦踏

畝立て

ジャガイモ植え付け

稲わらでナワをなう

作ったナワをつないで大縄跳び

コモ巻きを外して観察